allcinema

運命の逆転（1990）

REVERSAL OF FORTUNE

メディア 映画
ジャンル サスペンス
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 112分
初公開日 1991/02/02
公開情報 松竹富士

【キャッチコピー】
結ばれた時から、ふたりの運命は決まっていた。

【解説】
　８０年のクリスマスにアメリカで実際に起きたクラウス・フォン・ビューロー事件を映画化した作品。ニューポートの高級住宅街。そこの病院の一室に昏睡状態の女がいた。彼女の名はサニー・フォン・ビューロー。ある日、ハーバード・ロー・スクールの法学部教授で人権弁護の世界的権威であるアラン・ダーショウィッツのもとに１本の電話が舞い込んできた。電話の主は、クラウス・フォン・ビューロー。彼は妻サニーの殺害を企てた罪で、ニューポート郡地方検事局に公訴され、第１審で懲役３０年の有罪判決を受けたところだった。告訴したのは実の息子とメイド。上流階級一族内部の第一級スキャンダルとしてマスコミを騒がせていた人物からの依頼に、教授は戸惑いを見せた。クラウスを取り巻く上流階級の考え方や暮らしに不信感を抱いていたアランだったが、事件の概要を知る内に徐々に興味を持ち始め、ついには黒人青年の弁護料を捻出する為からもこの事件を引き受けることにするが……。金、セックス、ドラッグといった、ゴージャスなライフスタイルの裏側に潜む荒涼とした世界の中で、主人公であるフォン・ビューロー、夫人、関係者の人間関係を浮き彫りにし、さらに夫人の深い頽廃と絶望や、内部の人間たちの心情を細かく描いて、第一級のミステリー作品に仕上げている。加えてこの作品に緊張感、そして説得力を与えているのが主人公を演じるジェレミー・アイアンズの演技だ。まさに「戦慄の絆」を思わせる迫真の演技で、最後まで“やっているのか”、“やっていないのか”の両方を感じさせる神業とも言える絶妙な演技力で観ている者を困惑させている。事件そのものが最後まで犯人か否かが分からないというこの物語をベースに、ここまでミステリー作品として昇華させているのはさすが！と言える作品である。

【クレジット】

監督	バーベット・シュローダー	Barbet Schroeder
製作	エドワード・Ｒ・プレスマン	Edward R. Pressman
	オリヴァー・ストーン	Oliver Stone
製作総指揮	マイケル・ローチ	Michael Rauch
原作	アラン・ダーショウィッツ	Alan Dershowitz
脚本	ニコラス・カザン	Nicholas Kazan
撮影	ルチアーノ・トヴォリ	Luciano Tovoli
音楽	マーク・アイシャム	Mark Isham
出演	ジェレミー・アイアンズ	Jeremy Irons
	グレン・クローズ	Glenn Close
	ロン・シルヴァー	Ron Silver
	アナベラ・シオラ	Annabella Sciorra
	ユタ・ヘーゲン	Uta Hagen

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

フィッシャー・スティーヴンス	Fisher Stevens
ジャック・ギルピン	Jack Gilpin
クリスティーン・バランスキー	Christine Baranski
フェリシティ・ハフマン	Felicity Huffman
トム・ライト	Tom Wright

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.